

久原会の皆様へ（近況報告）

長崎県五島中央病院附属診療所奈留医療センター

放射線部 松永 博

今年度から久原会に入会致しました、松永博と申します。どうぞよろしくお願い致します。

久原会会長の廣田先生から、退職後落ち着いたら近況報告等を是非とも投稿するように依頼されていたので遅くなりましたが報告させていただきます。

その前に自己紹介を致します。私は鹿児島県鹿屋市出身で、昭和 55 年 3 月に九州大学医療技術短期大学部診療放射線技術学科を卒業後、国立別府病院（現；別府医療センター）に入職し、その後、福岡東医療センター、熊本医療センター、九州医療センター、嬉野医療センターを経て平成 26 年 4 月から、長崎医療センター診療放射線部の診療放射線技師長として 5 年間お世話になり、皆様方に支えて頂いたおかげで無事定年を迎えることができました。在職中は長崎医療センターNEWS「SENSAI3 月号」にも寄稿致しましたが、病院機能評価、原子力規制庁の立入検査、特定共同指導等の大きな行事を経験させて頂きました。特に病院機能評価では、画像診断で最高の S 評価、放射線治療で A 評価（取組み事態は S 評価だが装置が 1 台古く A 評価とする・・・サーベイヤータン）を受けました。又、QC 活動プロジェクトチームリーダーを 2 年間させて頂き、平成 28 年 11 月に沖縄で開催された国立病院総合医学会の全員交流会において「QC 活動奨励表彰 10 周年記念賞」を楠岡理事長から病院を代表して頂きました。この場を借りて改めて皆様へ心より感謝致します。

長崎医療センター放射線部は、（故）松岡先生教えのもと、各種検査を行うに当たっては必ず予習をしてから望むようにしており、日々、質の高い検査・治療を提供するように皆が頑張っています。学術面でも院内臨床研究発表等、高い評価を頂いております。これもひとえに松岡先生が私達、診療放射線技師に症例検討会等、事ある度に懇切丁寧に指導して頂いた賜物と深く感謝しております。

ここから近況報告です。私は 4 月から長崎県五島市奈留島にある、長崎県五島中央病院附属診療所奈留医療センターで働いています。看護師の廣田久子さん、私と一緒に 4 月から病棟で勤務されています。名称からお気づきの方もいらっしゃると思いますが、長崎県病院企業団企業長の米倉先生（長崎医療センター名誉院長）からお話を頂き、地元の鹿屋市に新居を構えたばかりでしたので、色々と悩みましたがお世話になることに決めました。

皆様ご承知かとは思いますが、奈留島は人口 2600 人程の小さな島で、福江島から船で更に 30 分位かかります。世界遺産に認定された江上集落（江上天主堂：図 1）があり、ユーミンこと松任谷由美（旧姓：荒井由美）が地元の高校へ校歌（瞳を閉じて）を提供し、その歌碑（図 2）もあり、最近、観光客が増えてきているようです。住民票を島に移し、国境離島島民割引カードを作成したら長崎県航路・航空割引があり、飛行機代はほぼ半額に、フェリー等船運賃も航路により差がありますが安くなります。



図 1

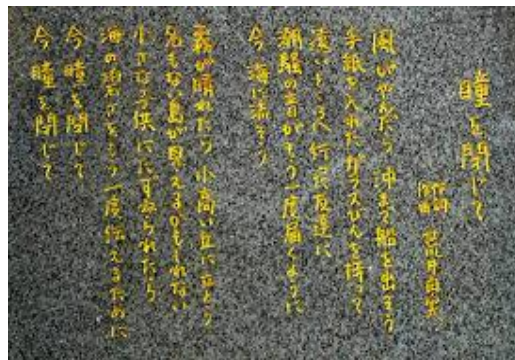


図 2

病院はベッド数 19 床、現在、常勤医は内科医 1 名（透析 3 床有）で、外科医 1 名が上五島病院から半年間勤務、整形外科医 1 名が週 1 回、眼科医 1 名・精神科医 1 名が 2 週間に 1 回、泌尿器科医 1 名が月 1 回（各々午後から）、診療応援に来て頂いています。医師の業務負担軽減の為？か、院長（五島中央病院院長が兼務）の村瀬先生も月に数日当直をされ、又、月 1 回、週末の 3 日間（金・土・日）の当直に長崎医療センター救命救急センターの重野先生に来て頂いています。

放射線部門は、一般撮影装置 1 台、CT 装置 1 台を保有しており、撮影業務は 1 日平均 5～7 人程度ですが、時間外業務への対応もあり、診療放射線技師 2 名で業務しております。もう一人の方も定年退職後の再雇用者です。若い人材を募集していますが中々、応募がない現況のようです。

緊急読影（緊急ドクターヘリ搬送）が必要な場合には、長崎県離島救急医療支援システムが構築されており、長崎医療センターに画像を送信して対応して頂いております。松岡先生も言われていましたが、当院のように小規模で放射線科医もいないような施設こそ、読影の補助等、診療放射線技師の専門性がより活かせる施設だと思いますので、日々勉強して少しでも離島医療に貢献出来るように努力致します。

この十数年間職場では名前（松永さん）ではなく、役職名（技師長さん等）で呼ばれることが殆どでしたので、奈留島に来て名前と呼ばれることが新鮮に感じました。私は魚好きで、島に行けば新鮮な魚（刺身等）を堪能出来ると思っていました。でも奈留島では魚は自分で釣るか知人から貰うかで、楽しみにしていた新鮮な刺身がお店に殆ど売っていない事など、色々と想定外な点もありましたが、最近、ようやく刺身も食べられる居酒屋を発掘し、奈留島のことを色々教えてもらいながら楽しんでいます。

これまで忙しい施設ばかりを経験してきましたが、現在は、朝、ホトトギスのさえずりで目を覚まし、起きて朝食後に NHK の朝ドラを見てから出勤し、数人の撮影をして、撮影がない時は教科書や専門書を改めてじっくり読み返しながら、17 時 15 分には帰宅する、ゆったりとした日々を過ごしています。このような今まで経験したことのない生活の中で、勤務時間内・時間外を問わず自分の時間を有効に使い、せっかく島に来たので魚釣り等、今後、色々な事にチャレンジしていきたいと思っています。

皆様も観光等で奈留島に来られることがありましたら、是非ともお声かけ下さい。

（奈留医療センター：TEL 0959-64-2014）

次回の久原会総会で皆様とお会い出来るのを楽しみにしています。

